

コ ー ス	基礎英語 (Fundamental English)		
学年・期・単位	第1学年・前期・後期・2単位	科目担当責任者	五島 正夫 (言語情報・人文科学講座 英語学・教授)
オフィスアワー	月曜日17:00～18:00 (本部棟3階英語学教室)	メールアドレス	gotomasa@kdcnet.ac.jp
一般目標 (GIO)	文学作品や随筆等を用い、読解を中心として、知識・思想などを理解する。又、作品を通して他者の心の痛みや内面・著者の想像力や創造力を感じる。読解力を中心とする基礎英語の運用力を習得する。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. アングロ・サクソンの思考能力の把握と英語でのコミュニケーション	文学作品や随筆等を用い、読解を中心として、知識・思想などを理解する。又、作品を通して他者の心の痛みや内面・著者の想像力や創造力を感じる。読解力を中心とする基礎英語の運用力を習得する。
2. ふり返り総合学習	基礎英語の重要事項を判断する。

教科書		
書名	著者名等	発行所
A English Customs with a Smile	James V. LE Pavoux	成美堂

参考書		
書名	著者名等	発行所
スーパー・アンカー和英辞典	山岸勝榮他	学習研究社
ランダムハウス英和大辞典 (第2版)	ランダムハウス英和大辞典第2版編集委員会	小学館
高校で用いていた電子辞書・紙の英和辞典 *講義の初日に説明あり。		
SII 電子辞書 SR-A10001M (ステッドマン医学大辞典・ステッドマン医学略語辞典・医学英語論文執筆のための医学英語実用語法辞典・医学書院医学大事典・医学書院治療薬マニュアル2010・リーダーズ英和・リーダーズ英和辞典・リーダーズプラス・ジーニアス英和大辞典・プログレッシブ和英中辞典・広辞苑他) *医科・歯科の専門用語に対応できる。ドイツ語等の辞書が追加出来る。		セイコー
英文法解説 (改訂3版)	江川泰一郎	金子書房

評価法 (EV)
前期・後期本試験 (70%)、授業参加度 (発表・レポート・教科書・辞書等) (30%) による総合評価。

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/13	アングロ・サクソンの思考能力の把握と英語でのコミュニケーション	1. 文章を読み、その内容を通して、他者の心の痛みや内面・作者の想像力や創造力を感じることができる。 2. 文章を読み、文化や思想と関係づけることができる。 3. 英語を用いて自分の考えを表現できる。 4. 練習問題を解くことができる。	A P1~2。 「Public Houses」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
2	4/20		〃	A P3~5。 「Public Houses」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
3	4/27		〃	A P6~8。 「Tip the Waiter」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
4	5/11		〃	A P9~11。 「Bring-a-Bottle Party」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
5	5/18		〃	A P12~13。 「Small Change」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
6	5/25		〃	A P14~16。 「Small Change」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
7	6/1		〃	A P17~18。 「Counting Sheep」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
8	6/8		〃	A P19~20。 「Counting Sheep」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。 練習問題を解く。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
9	6/15		〃	A P21~22。 「Lost and Found」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
10	6/22		〃	A P23~25。 「Lost and Found」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
11	6/29		〃	A P26~28。 「Dear or Deer」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
12	7/6		〃	A P29~30。 「Tennis」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
13	7/13		〃	A P29~30。 「Tennis」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
14	7/20		〃	A P34~36。 「Washing the Car」 カセット・テープを併用し、ポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	
15	7/27	合学習 ふり 振り返り 総	1回から14回まで学習した内容を表現できる。	教科書とノートを整理し、重要なポイントを書き出して解説する。	A：五島正夫 B：五島正夫 C：五島正夫 D：五島正夫	

授業計画							
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準	
16	9/5	アングロ・サクソンの思考能力の把握と英語でのコミュニケーション	1. 文章を読み、その内容を通して、他者の心の痛みや内面・作者の想像力や創造力を感じることができる。 2. 文章を読み、文化や思想と関係づけることができる。 3. 英語を用いて自分の考えを表現できる。 4. 練習問題を解くことができる。	A P37~38。 「Pedestrian Crossing」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
17	9/12		〃	A P39~41。 「Pedestrian Crossing」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
18	9/26		〃	A P42~44。 「April Fools' Day」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
19	10/3		〃	A P45~46。 「Under her Thumb」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
20	10/17		〃	A P47~49。 「Under her Thumb」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
21	10/24		〃	A P50~52。 「French Steak」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
22	10/31		〃	A P53~54。 「Wine and Beer Making」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
23	11/7		〃	A P55~57。 「Wine and Beer Making」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
24	11/14		〃	A P57~58。 「House Decorating」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
25	11/21		〃	A P59~61。 「House Decorating」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
26	11/28		〃	A P62~64。 「Driving Test」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
27	12/5		〃	A P65~66。 「Football Pools」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
28	12/12		〃	A P67~69。 「Football Pools」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
29	12/19		〃	A P70~72。 「Guy Fawkes Day」 カセット・テープを併用し、ポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫		
30	12/20 (調整期間) 1限目		合学 習 ふり 返り 総	16回から29回まで学習した内容を表現できる。	教科書とノートを整理し、重要なポイントを板書して解説する。	A : 五島正夫 B : 五島正夫 C : 五島正夫 D : 五島正夫	